



絶景のくまもと

知られざる日本最長画卷

「領内名勝図巻」

財団設立75周年 令和7年度初夏展 2025

4月26日(土) — 6月22日(日)

【開館時間】10時～16時30分(入館は16時まで)

【休館日】毎週月曜日(ただし5/5は開館し、5/7は休館)

【入館料】一般1000円／シニア(70歳以上)800円／大学・高校生500円

※中学生以下、障害者手帳をご提示の方及びその介助者(1名)は無料。

主催●永青文庫 特別協力●熊本県立美術館、肥後の里山ギャラリー、ホテル椿山荘東京



細川コレクション



永青文庫

EISEI BUNKO MUSEUM

熊本県指定重要文化財 新築良行「領内名勝図巻」上益城郡矢部手永之内(部分) 寛政5年(1793) 永青文庫蔵(熊本県立美術館寄託)

※状況により、臨時に休館や開館時間の短縮を行う場合がございます。※ご来館にあたって事前予約は必要ありませんが、混雑時はお待ちいただく場合がございます。

殿さま自慢の絶景をお楽しみください

「領内名勝図巻」(熊本県指定重要文化財)は、熊本藩のお抱え絵師・矢野良勝(1760-1821)と衛藤良行(1761-1823)が、おもに熊本領内の滝や名所、川沿いの風景などの絶景を全15巻にわたって描いた、写生図巻の先駆的作例です。巻物は縦30センチほどの大きさが一般的ですが、本作は約60センチあり、大迫力のパノラマが展開します。さらに全巻の合計は400メートルにも及び、これほどまで長大で迫力に富んだ作品は他に類が無く、日本最長の画卷とみられます。

描かせたのは絵画好きとして知られる8代藩主・細川斉茲(1759-1835)。風景を愛好する大名たちのサロンで披露することを目的に制作させたといわれています。絵師たちは苦労しながら絶景を実際に取材し、発色のよい良質な絵具を用いて斉茲の求めに応えました。

本展では、現存14巻のうちから選りすぐりの7巻をおして、この規格外ともいえる本作の迫真の風景描写や制作背景を、現地写真とともに紹介します。豊かな水と緑をたたえる熊本の絶景を、旅人になった気分でお楽しみください。



熊本県指定重要文化財 矢野良勝「領内名勝図巻 阿蘇郡北里之内 杖立川路越之図」(部分)
寛政5年(1793) 熊本県立美術館寄託



〈部分拡大〉



「細川斉茲像」(部分)
江戸時代(19世紀)



熊本県指定重要文化財 衛藤良行「領内名勝図巻 芦北郡田浦佐敷湯浦手水之内」(部分) 寛政5年(1793) 熊本県立美術館寄託



熊本県指定重要文化財 矢野良勝「領内名勝図巻 阿蘇郡菅尾手水之内」(部分) 寛政5年(1793) 熊本県立美術館寄託



〈部分拡大〉

※すべて永青文庫蔵

6月頃、永青文庫に隣接する肥後細川庭園の肥後花菖蒲が見ごろを迎えます



永青文庫×ホテル椿山荘東京 訪日外国人向け宿泊特典をご用意
Partnership with Hotel Chinzanso Tokyo

Hotel Chinzanso Tokyo offers a special benefit for international tourists that includes admission to Eisei Bunko Museum.
Please visit the website of the hotel for further details.



詳しくは
ホテル椿山荘東京のHPをご覧ください。

【交通案内】

《バス》JR目白駅(「目白駅前」バス停)・副都心線雑司が谷駅 出口3(「鬼子母神前」バス停)より、都営バス「白61 新宿駅西口」行きにて「目白台三丁目」下車徒歩5分
《都電》都電荒川線早稲田駅より徒歩10分
《地下鉄》有楽町線江戸橋駅(出口1a)より徒歩15分／東西線早稲田駅(出口3a)より徒歩15分
《ドコモ・バイクシュア》E2-14. 永青文庫

細川コレクション

永青文庫
EISEI BUNKO MUSEUM

〒112-0015 東京都文京区目白1-1-1 TEL: 03-3941-0850 <https://www.eiseibunko.com/>



永青文庫は
熊本ゆかりの美術館
©2010 熊本県くまモン



eiseibunko



English site

